

日本社会福祉学会事務局から

◆ 会費納入はお早めをお願いします

4月上旬に2013年度の会費請求をいたしました。学会活動を支える貴重な財源となりますので、是非、お早めに納入いただきますようお願いいたします。

これから納入される方で、銀行振込みによるご入金をお考えの方は、お名前の前に会員番号を入力してください。また、大学等のご所属先を通じてお振込みをされる場合は、ご所属先の経理担当者の方から、本学会にその旨をメールまたはFAXでご連絡いただくようご依頼ください。

尚、2011年度、2012年度の会費未納の方は、『社会福祉学』の送付を一時停止させていただいておりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

◆ メールアドレスをお知らせください

本学会ではメールニュースの発行等メールで情報提供する機会が増えています。その一方で、メールアドレスを学会事務局にご連絡いただいている方（会員情報に登録されていない方）や、以前登録していたにもかかわらず、その後変更され、変更後のアドレスをお届けいただいている方が大勢いらっしゃいます。

今年度は、代議員選挙・役員候補者選挙が予定されておりますので、選挙・投票情報をお伝えする際にも、メールアドレスの登録が必要となりますので、是非、この機会にメールアドレスをお届けいただきますようご協力のほど、お願いいたします。

● ご逝去された会員（2012年度）

謹んでご冥福をお祈りいたします（50音順）

阿部 實、 一番ヶ瀬 康子、 岩渕 剛、 宇山 勝儀、 大坂 譲治、
大島 侑、 多々良 紀夫、 鍋谷 州春、 藤江 のどか、 山下 裕史

編集後記

学会ニュース No. 63 では、クローズアップ制度改革第3回として、木下武徳会員（北星学園大学）にお願いし「生活保護制度の抜本改革とセーフティネットの課題」をご寄稿いただきました。ご協力に感謝いたします。コンパクトに、しかし要点を押さえまとめられていました。問題点の指摘とともに、中間的就労や子どもの貧困対策などを積極的に行っている釧路市の例を挙げられ、今後の実践の方向を示唆されています。木下会員も文中述べられていますが、本年度北星学園大学で開催される社会福祉学会第61回秋季大会のテーマは、「貧困と社会福祉—貧困問題への創造的実践を考える—」です。創造的実践に向けた知恵を出し合える機会になることを楽しみにしたいと思います。

また、東日本大震災関係の記事も多く見受けられました。刻々と変わる状況に対応した、そして復旧・復興段階の実践と研究の進捗が見て取れました。復旧・復興はまさに現在進行形のテーマであることは間違いありません。一方で、発生時の対応（緊急支援）に関する評価とそれに基づく防災計画への提案も、今こそ取り組むべき課題であるように感じました。

西郷 泰之（大正大学）